

これは計算書です。「認定申請書」を2枚用意してください

5号(イ)④
R6.7.1~

5号

業種確認・売上高計算書 (新型コロナウイルス感染症)

■業種確認

・記入例をご確認のうえ記載ください。

- ・すべての事業が「指定業種」に属するか、確認してからご記入ください。
- ・事業実態と記載の業種が異なる場合、融資が受けられないことがあります。
- ・減少率 (C) が5.0%になった場合は、千円単位ではなく1円単位で記入 (入力) して再計算してください。

業種名(ア)	具体的な事業内容(イ)

金融機関とりまとめ申請時は必須入力	
細分類番号(ウ)	指定業種名(エ)

※日本標準産業分類の指定業種名、分類番号と必ず一致させてください。

■売上高計算書

この計算書のA,B,Cは申請書のそれぞれの欄に対応しています。

(千円未満切り捨て)

最近3か月間の売上高 (実績)

最近	年 月	年 月	年 月	最近3か月間の 合計売上高
売上高	A7 千円	A1 千円	A2 千円	A=A7+A1+A2 千円

新型コロナウイルス感染症の影響を受ける直前同期の売上高 (実績)

影響を受ける 直前同期	年 月	年 月	年 月	影響を受ける前の 合計売上高
売上高	B7 千円	B1 千円	B2 千円	B=B7+B1+B2 千円

【最近3か月の減少率】

$$\frac{B - A}{B} \times 100 = C \%$$

C 減少率 (実績)

※小数点以下第2位以下切り捨て、第1位まで記載

上記の内容について、事実に相違ありません。

年 月 日

社名・代表者名
(個人事業者は屋号・氏名)

金融機関、担当税理士等確認欄
上記内容について確認しました。

印

これは計算書です。「認定申請書」を2枚用意してください

5号(イ)④

R6.7.1~

5号

業種確認・売上高計算書 (新型コロナウイルス感染症)

業種確認

- ・記入例をご確認のうえ記載ください。
- ・すべての事業が「指定業種」に属するか、確認してからご記入ください。
- ・事業実態と記載の業種が異なる場合、融資が受けられないことがあります。
- ・減少率(C)が5.0%になった場合は、千円単位ではなく1円単位で記入(入力)して再計算してください。

業種名(ア)	具体的な事業内容(イ)
内装工事業	壁紙工事
衣服製造販売	婦人服・子供服を製造販売している。 販売先は主に小売店。製造は外部工場に委託。
かばん小売業	店舗でかばんを販売している。

金融機関とりまとめ申請時は必須入力	
細分類番号(ウ)	指定業種名(エ)
0782	内装工事業
5122	婦人・子供服卸売業
5791	かばん・袋物小売業

※日本標準産業分類の指定業種名、分類番号と必ず一致させてください。

業種名については、必ず指定業種名通りに記載してください。

□指定業種の一覧

・中小企業庁HP
https://www.chusho.meti.go.jp/kinyu/sefu_net_5gou.htm

□どの業種が不明な場合

・e-Stat (政府統計の総合窓口)
<https://www.estat.go.jp/classifications/terms/10>

※委託製造の場合、製造業ではなく、卸売業に分類

売上高計算書

この計算書のA,B,Cは申請書のそれぞれの欄に対応しています。

(千円未満切り捨て)

最近3か月間の売上高 (実績)

最近	R6年4月	R6年5月	R6年6月	最近3か月間の合計売上高
売上高	A7 2,000 千円	A1 1,500 千円	A9 1,500 千円	A=A7+A1+A9 5,000 千円

7月に申請の場合

<最近3か月での申請月例>

4月・5月・6月

または

3月・4月・5月

新型コロナウイルス感染症の影響を受ける直前同期の売上高 (実績)

影響を受ける直前同期	H31年4月	R1年5月	R1年6月	影響を受ける前の合計売上高
売上高	B7 3,000 千円	B1 3,500 千円	B9 3,200 千円	B=B7+B1+B9 9,700 千円

【最近3か月の減少率】

$$\frac{B - A}{B} \times 100 = C \%$$

B 9,700 - A 5,000 × 100 = C 48.4 %

※小数点以下第2位以下切り捨て、第1位まで記載

上記の内容について、事実と相違ありません。

令和6年7月1日

社名・代表者名
(個人事業者は屋号・氏名)

●●株式会社
代表取締役 ●● ●●

金融機関、担当税理士等確認欄
上記内容について確認しました。

信用金庫 支店
支店長

又は
税理士

印

金融機関、税理士等の記入欄